

見えますか リアタイヤ(後輪) 信号待ち時の車間距離



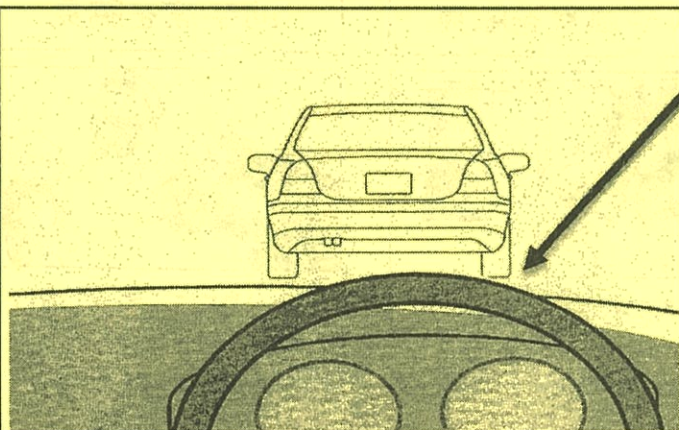
交通事故の半分は追突事故です。

- 信号待ちで停車している車両に追突！
 - 信号待ち中にブレーキペダルを踏む足が緩んで前車に追突！
 - 信号灯火だけを確認し、前車を確認しないまま発進して追突！
- という形態が大半を占めています。

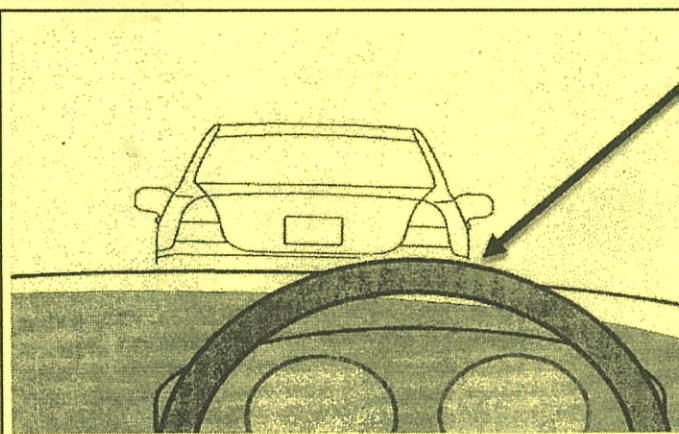
そこで、信号待ちで停車中の追突事故を防ぐために十分な車間距離をとって停車して下さい。

目安は、

「前車のリアタイヤ(後輪)がボンネット越しに見える距離」
です。



ボンネット越しにリアタイヤ(後輪)が見えれば、前車との距離は**3 m**以上離れています。



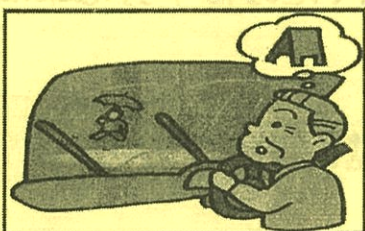
ボンネットにリアバンパーが隠れると車間距離は約**1 m**です。
衝突回避できません。

※車間距離の目安は、一般的なボンネットタイプの普通車両を運転している時の距離になります。

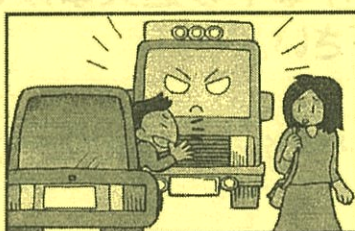
「夏場のぼんやり運転」 交通事故防止

夏場は、暑さから来る気の緩みや疲れが原因のぼんやり運転などにより多くの交通事故が発生しています。
その結果、対向車線にはみ出での正面衝突や道路外への落下などの事故で、重傷事故や死亡事故となっています。

☆ 特に気をつけて欲しいこと ☆



考え事・ぼんやり



人や風景を脇見



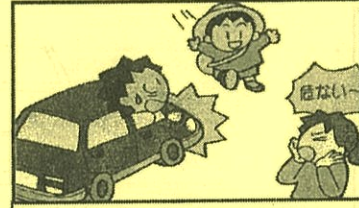
助手席を脇見



会話に夢中



寝不足・疲労



相手の動きに注意していない

交通事故防止のメッセージ
・前をよく見て運転集中！
・歩行者を守ろう！

“明るいやまがた”夏の安全県民運動実施中

天童警察署

